

4 自立活動について

Q : 「自立活動」とは?

A : 自立活動は、障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服し、「自立し社会参加する資質を養うため」を行うこととされています。この場合の自立とは、児童生徒がそれぞれの障害の状態や発達の段階等に応じて主体的に自己の力を可能な限り發揮し、よりよく生きていこうとすることを意味しています。それぞれの児童生徒の障害の状態や発達段階等について的確に把握し、どのような力を身につけていくのが望ましいかを考え、指導の目標及び指導内容を明確にすることが大切です。

学習指導要領で示されている「自立活動の内容」6区分27項目の中からそれに必要とする項目を選定し、それらを相互に関連づけ、具体的な内容を設定します。児童生徒の実態に合わせて目標設定、指導内容・方法を考えることが大切です。また、授業時間を特設して行う自立活動の時間だけではなく、各教科等とも密接な関連を図って行われることが必要です。

＜自立活動の目標＞（小学部・中学部学習指導要領より）

個々の児童又は生徒が自立を目指し、障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を養い、もって心身の調和的発達の基盤を培う。

＜自立活動の内容＞ 6区分27項目

<p>1 健康の保持</p> <p>(1) 生活のリズムや生活習慣の形成に関すること (2) 病気の状態の理解と生活管理に関すること (3) 身体各部の状態の理解と養護に関すること (4) 障害の特性の理解と生活環境の調整に関すること (5) 健康状態の維持・改善に関すること</p>	<p>2 心理的な安定</p> <p>(1) 情緒の安定に関すること (2) 状況の理解と変化への対応に関すること (3) 障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服する意欲に関すること</p>
<p>3 人間関係の形成</p> <p>(1) 他者とのかかわりの基礎に関すること (2) 他者の意図や感情の理解に関すること (3) 自己の理解と行動の調整に関すること (4) 集団への参加の基礎に関すること</p> 	<p>4 環境の把握</p> <p>(1) 保有する感覚の活用に関すること (2) 感覚や認知の特性についての理解と対応に関すること (3) 感覚の補助及び代行手段の活用に関すること (4) 感覚を総合的に活用した周囲の状況についての把握と状況に応じた行動に関すること (5) 認知や行動の手掛かりとなる概念の形成に関すること</p>
<p>5 身体の動き</p> <p>(1) 姿勢と運動・動作の基本的技能に関すること (2) 姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用に関すること (3) 日常生活に必要な基本動作に関すること (4) 身体の移動能力に関すること (5) 作業に必要な動作と円滑な遂行に関すること</p>	<p>6 コミュニケーション</p> <p>(1) コミュニケーションの基礎的能力に関すること (2) 言語の受容と表出に関すること (3) 言語の形成と活用に関すること (4) コミュニケーション手段の選択と活用に関すること (5) 状況に応じたコミュニケーションに関すること</p>

Q : 自立活動の学習内容はどんなものがありますか？

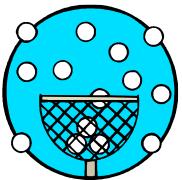
A : 自立活動における指導内容の設定に当たっては、

- ・興味をもって主体的に取り組み、成就感を味わうとともに自己を肯定的にとらえることができるような指導内容
- ・障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服しようとする意欲を高めることができるような指導内容
- ・発達の遅れている側面を補うために、発達の進んでいる側面を更に伸ばすような指導内容
- ・活動しやすいように自ら環境を整えたり、必要に応じて周囲の人に支援を求めたりすることができるような指導内容
- ・自己選択・自己決定する機会を設けることによって、思考・判断・表現する力を高めることができるような指導内容
- ・自立活動における学習の意味を将来の自立や社会参加に必要な資質・能力との関係において理解し、取り組めるような指導内容

を考慮することが学習指導要領解説に明記されています。

本校で時間を特設して取り組んでいる自立活動の学習内容について、例をあげて紹介します。自立活動の指導区分・指導項目については指導目標を達成するために選定した主なものを載せています。

自立活動は、授業時間を特設して行う「時間の指導」の他に、教育活動全体を通して行われる「自立活動の指導」と密接に関連付けて行っています。

	実態	学習内容・【自立活動の指導区分・指導項目】
A男	<ul style="list-style-type: none">・車椅子に乗っていることが多い・体幹保持が課題である・腕の筋力が弱い・ゲームが好き 	<p>＜ストレッチ・座位での活動＞</p> <ul style="list-style-type: none">・仰臥位で膝の曲げ伸ばしをゆっくり行う。・長座位で上肢を主に使う風船バレー や玉入れを行う。・勝敗やルールを取り入れ、ゲーム形式で行う。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"><p>「健康の保持」 ○身体各部の状態の理解と養護</p><p>「身体の動き」 ○姿勢と運動・動作の基本的技能</p></div>
B男	<ul style="list-style-type: none">・言葉での会話よりも、物を介した方がコミュニケーションをとりやすい・いろいろなことに挑戦してみたいと思っている・介助を依頼する必要がある 	<p>＜サポートブックの作成＞</p> <ul style="list-style-type: none">・自分のことを相手に知ってもらうための冊子（サポートブック）を作る。・自己紹介や生活面でお願いしたいことを記入する。・クリアファイルに入れ、実際に使用する。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"><p>「健康の保持」</p><p>○病気の状態の理解と生活管理に関すること</p><p>○障害の特性の理解と生活環境の調整に関すること</p><p>「人間関係の形成」 ○自己の理解と行動の調整</p></div>

	実態	学習内容・【自立活動の指導区分・指導項目】
C 子	<ul style="list-style-type: none"> SRC ウォーカーで移動することが好きであるが、少し歩くと止まってしまう SRC ウォーカーで両足をキックして移動することが多い 	<p><SRC ウォーカーでの移動></p> <ul style="list-style-type: none"> 目的（音楽を聴く、行き先）をもって歩く。 教師の掛け声に合わせて左右交互に足を出し、一定距離を歩く。 教師とコミュニケーションをとりながら楽しい雰囲気で歩く。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>「身体の動き」 ○身体の移動能力 「コミュニケーション」 ○コミュニケーションの基礎的能力</p> </div>
D 男	<ul style="list-style-type: none"> 自分のことは自分でやろうとする気持ちがある 自分の姿勢や動きをあまり自覚していない 活動内容によっては苦手な動きがある 	<p><自分の病気の理解></p> <ul style="list-style-type: none"> 自分にとって心地よい姿勢を体験するために、活動に合わせていろいろな姿勢とる。 姿勢や動きを保持するための、いろいろな補助具を見たり、実際に使ってみたりする。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>「健康の保持」 ○身体各部の状態の理解と養護 「身体の動き」 ○姿勢と運動・動作の基本的技能 ○作業に必要な動作と円滑な遂行</p> </div>
E 男	<ul style="list-style-type: none"> 腹筋や背筋がやや弱い ゲーム的要素のある活動に意欲的である 	<p><体操・旗とりゲーム></p> <ul style="list-style-type: none"> 準備運動で、仰向けになり腹筋を使ってお尻や足を上げる運動を行う。 ゲーム的な要素を取り入れ、旗の位置まで寝返りやひざ立ちで移動する。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>「身体の動き」 ○姿勢と運動・動作の基本的技能</p> </div>
F 子	<ul style="list-style-type: none"> 絵を描くことが好きである 車椅子で過ごすことが多い 体幹や手指の筋力、呼吸機能の維持が課題 	<p><ドミノ倒し></p> <ul style="list-style-type: none"> 床面での座位姿勢で制作を行う。 画用紙に絵を描いてドミノを作る。 できあがったドミノを教師が並べ、息をふきかけて倒す。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>「身体の動き」 ○姿勢と運動・動作の基本的技能 ○作業に必要な動作と円滑な遂行</p> </div>
G 男	<ul style="list-style-type: none"> パソコンに興味がある 手指の動きがぎこちない 右手に麻痺がある 計画的に物事を進めることが苦手である 	<p><パソコンの活用></p> <ul style="list-style-type: none"> 手順や時間配分、原稿の内容などを考え、パソコンで名刺や新聞を作る。 両手でパソコンを使用する。 記事に関して校内の人アンケートをとる。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>「身体の動き」 ○姿勢と運動・動作の基本的技能 「コミュニケーション」 ○コミュニケーション手段の選択と活用</p> </div>